

161. Speiser / 問題 (双曲的ナル爲ノ一十分條件)

小林 善一 (東京高師)

茲 = Speiser / 問題トハ W - 平面上 = 定義サレタ,
與ヘラレタ三点上ニ、 ∞ 特異点ノアル單一連結無限葉、Rie-
mann 面 F 、型ノ問題デアイル。

氏ハ Über beschränkt automorphe Funktionen,
Comment. Mathem. Helv. Vol. 4, (1932) = 於テ
Modulfunktion ヲ用ヒテ型ヲ完全ニ分類シテ居ル。

以下同ジク Modulfunktion ヲ用ヒテ、Riemann
面 F が双曲的デアイレタスノ十分條件ヲ述ベテ見タイ。

F ハ $W = b_1, b_2, b_3$ 上ニ、 ∞ 對數分岐点ガ起ルモノト
シテ、 b_1 上ニ正則点ガアレバ、此ノ葉上デ b_1, b_2, b_3 ヲ通ル
円ヲ引キ、円弧 b_1, b_2 又ハ b_1, b_3 = 沿ツテ F = 切断ヲ入レル。
然ルトキハ b_2 又ハ b_3 ハ必ズ F ノ境界点デアイルカラ、切断
サレタ F ハ矢張單一連結デアイル。

此ノ様ニシテ b_1, b_2, b_3 上ノスベテノ正則点ヲ通ル円
弧デ F = 切断ヲ入レ、得タル單一連結ノ Riemann 面ヲ
 F トスル。 F ハ b_1, b_2, b_3 上ニスベテ對數分岐点ヲ持ツ
modulare Fläche M ノ一部分トナル。對應スル
Modulfunktion ヲ $m(z) = W$ トシテ之ハ $|z| < 1$ デ
定義サレテ居ルモノトスル。 F ハ此ノ函数ノ逆函数 = ヲツテ
 $|z| < 1$ = 横ハル單一連結範圍 Z = 描寫サレル。 Z ノ周ハ

$|z|=1$ = 直交スル円弧及ビ $|z|=1$ = 属スル点ヨリ成ル。

定理. $|z|=1$ = 属スル Z の境界ノ線測度ガ正デアレバ F ハ双曲的デアアル。

証明. $|z|=1$ = 直交スル円弧 \widehat{ACB} ヲ與ヘル。ソノ中心角ヲ θ トスル。 $0 < \theta < \frac{\pi}{2}$ ト假定スレバ

$$0 < K_1 < \frac{\widehat{ACB}}{\theta} < K_2$$

ナル如キ常数 K_1, K_2 ガ存在スル。 Z ノ周ハ $|z|=1$ ノ可附番個ノ弧ヲ之レニ直交スル円弧ガ置キ換ヘタノミデアアル故、上記ノ性質カテ長サノ測レル連続曲線デアアル。従ツテ Z ヲ $|x| < 1$ = 函数 $x = X(z)$ ガ等角ニ描寫スレバ $|x|=1$ ト Z ノ周トハ *total stetige* デアル。即チ Z ノ境界ノ $|z|=1$ = 属スル点ハ $|x|=1$ ノ測度正ノ点ニ對應スル。此ノ点集合ヲ (H) トスル。

(H) = 属スル点 = 終ル半径ノ上デ $|x| \rightarrow 1$ トスレバ、對應スル F ノ曲線ハ殆ンドスベテノ場合 F ノ境界 = 終ルカ、 F ノ *Haarungsbereich* = 向ツテ走ル。

サテ F ガ拋物的デアレトスレバ F ハ函数 $u = U(w)$ デ $|u| < \infty$ = 等角描寫ガ出來ル、其ノ際 F ハ u 平面 = 可附番個ノ切断ヲ入レタガケノ單一連結範圍 \bar{U} = 描寫サレル。函数 $U(w), W(z), X(z)$ ヲタドレバ、 $|x| < 1$ ハ \bar{U} = 等角ニ描寫サレテ居ル。此ノ函数ヲ $u = f(x)$ トオケバ、 u

ハ $|x| < 1$ デ正則單葉デアアル。④ = 屬スル殆ンドスベテ
ノ半径ノ上デ

$$\lim_{|x| \rightarrow 1} f(x) = \infty$$

ガ成立スル。 $m(④) > 0$ デアルカラ、容易 = 不合理 = 導ケ
ル。 — (証明了) —

注意 1°. b_i 上 = ハ代數分岐点ヲ許シテモヨイ、円 b_1 ,
 b_2 , b_3 ノ弧ヲ以テ切断シ

入レルトキ b_i 上ノ F ノ内点ガスベテ少クトモ一度ツツ切断
ノ内点又ハ端点トナルコト、而モ生ズル切断 Riemann 面
 F ハ單一連結トナルヤウニスル。之ハ可能デアアル。若シ F ガ
幾ツカノ離レタ單一連結ノ範圍 = ナツタトシテモ何レカーツ
テ定理ノ假定ガ成立スレバヨイ。

注意 2°. 上ノ定理ハ次ノ様ナ場合 = ハ点 b ノ個數ヲ n
個 = 擴張出來ル、即チ円 $|z| < 1$ = 内接シ、且ツ辺ガ $|z| = 1$
= 直交スル円弧 n 辺形ヲ円 $|\omega - \omega_0| < r$ = 描寫シテ n 辺
形ノ頂点 = 對應スル点ヲ b_1, b_2, \dots, b_n トスルノデア
アル。

注意 3°. 一般ノ Riemann 面デハ次ノ如キ形デ定理
ハ述べラレル。

F ヲ有限個又ハ無限個ノ曲線 = 沿ツテ切断スル。カクテ
生ズルーツノ單一連結ノ部分 F_i ヲ考ヘレバ、之レハ双曲線
デアル故、單位円 $|z| < 1$ = 等角 = 描寫スルコトガ出來ル。

単位円、半径=對應スル F 、上、曲線が F 、境界点又ハ
 Hänfungsbereich = 終ルモノヲ考ヘテ、ソノ端点、
 集合、測度が正デアレバ F ハ双曲的デアル。Speiser
 , Über Riemannsche Flächen, Satz 3,
 Comment. Mathem. Helv. Vol. 2, (1930) ハ其ノ最
 モ簡單ナ場合ノ一ツデアル。

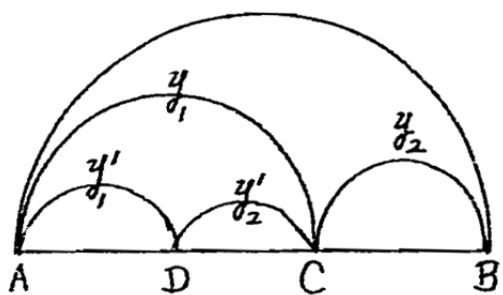
注意 4°. Speiser. ノ如ク式テ定理ヲ述ベマウトス
 ルニハ $|z| < 1$ ノ代リ = $I(z) > 0$ ヲ用ヒル方が簡單デア
 ル。例ヘバ F ノドレカ一ツノ円弧 b_1, b_2, b_3 、中何レカ一
 ツ、例ヘバ b_1 が正則デアル様ナモノヲトツテ之ヲ $0, \frac{1}{2},$
 1 = 頂点ヲ持ツ円弧三角形ニ描寫スル。

$m(0) = b_1, m(\frac{1}{2}) = b_2, m(1) = b_3$ トスレバ、
 F ノ b_1 デノ切断ハ b_2, b_3 = 沿ツテ行フモノトスル。 F ノ
 描寫 Z ハ $\overline{01}$ ヲ直径トスル半円ニ含マレル。 Z ノ実軸
 = 屬スル境界ノ線測度が正ナラバ双曲的デアル。サテ Z ハ
 $\overline{01}$ ヲ直径トスル半円カラ無数ノ小サイ半円ヲ捨テタモノ
 デアル、之等捨テタ半円ノ直径ヲ x_i トスルトキ

$$\sum_{i=1}^{\infty} x_i < 1$$

ナラバ双曲的トナル。 x_i ノ計
 算ニハ次ノ式ヲ繰返シテ用ヒル。

$$y_1' = \frac{y_1^2 + y_1 y_2}{y_1 + 2y_2}, \quad y_2' = \frac{y_1 y_2}{y_1 + 2y_2}$$



但シ三辺形 ABC, \widehat{AC} = 関ス

ル鏡像ヲ三辺形ADCトシ、 r_i ハ對應スル円ノ直径デアル。